

近世⑤「江戸時代後期」

# 享保の改革・寛政の改革 (綱吉～新井白石) を含む



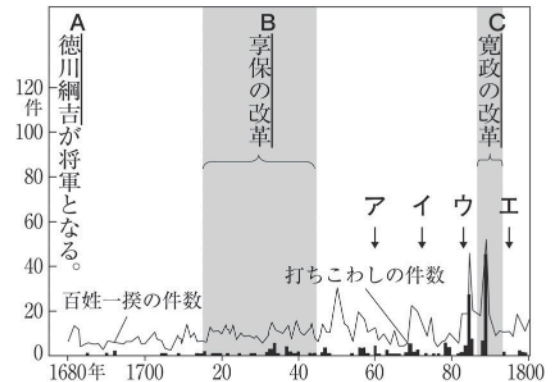
7分

1. 右の図を見て、次の問いに答えなさい。

- (1) 次の資料は、図中にAで示した人物が出した法令の部分要約である。これは、一般に何と呼ばれているか。

犬ばかりにかぎらず、すべての生き物に対して慈悲の心をもって、あわれみをほどこすことが大切である。

[1]



- (2) 図中にBで示した改革について述べた文として最も適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 商業、学問、芸術などが発展したが、いっぽうで、わいろがさかんになった。
- イ 改革がきびしすぎたため、人々の不満が高まり、改革の効果は上がらなかった。
- ウ 幕府の収入が増加し、一時的に財政を立ち直らせることができた。
- エ 多くの大名を取りつぶし、幕府の石高が大幅に増えて、財政がうるおった。

[2]

- (3) 図中にCで示した改革の内容として不適當なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 公事方御定書が定められた。
- イ 旗本・御家人の借金が帳消しにされた。
- ウ 幕府の学校で朱子学を学ばせた。
- エ 江戸に出てきていた農民を故郷へ帰した。

[3]

- (4) 天明のききんがおこった時期を図中のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

[4]

- (5) 図中にB・Cで示したような幕政の改革が行われたのはなぜか。簡単に答えなさい。

[5]